

東京新聞

定部金貳錢 廣告五號十二休 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 一ヶ月廿錢 一語一行 日祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
 紙稅五厘 料五十錢 日祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常磐毎日印刷所

刊夕日八月一

常磐毎日新聞 笑の研究(二) 原 精一

英國の紳士どもあろうものか世界人類の模範たるべき英國の紳士どもあろうものがかりそめにも多くの人々に接して相對する人に不快を與ふる事かあつてはならない即ち未來の英國の紳士を以て自から任するオクスフォード大學生は總の人々に良い感と與へる爲に如何に笑ふべきことを重要な學課として此を教授實習して居るとは誠に當を得て居るとだと思ひますオクスフォード大學では如何に笑ふべ

きかを教へる爲に生徒は各は等身大の鏡を一つづつ與へられて居るので學生はその前に立つて如何に笑べきを實演しなければならぬせん學生の多くか此の學課の爲に少なからず困難して居るとに依つても笑ふと云ふとは如何にむづかしいものであるかを見るのが出來ますアメリカでは「サンキユ」を最も適切に最も好妙に用ひ得るを以て成功の秘訣として居ます英國では或る場合に於て適切に笑ふを以て成功の秘訣とされて居ます日本では最も適切に袖の下を用ひ人間を籠絡するを以て成功の秘訣とされて

居ますそうした我々日本人には「サンキユ」の使ひ方や笑ひ方を大學に於て學び研究されて居ると知つたらば餘りの馬鹿くじさ「フ、ウン」と御笑なさる方もあると存じます然しながら此の笑ひ方を研究すると云ふとはこの「サンキユ」の使ひ方を研究するその一は自己の爲にも他人の爲にも實に〜に重大なることであつて我々は此を一笑に附すべきではないと思ひます (つづく)

逸獨 高級眼鏡 (メニスカス) (メニスレ) ンズを何んぞ皆さんがお好みになるのです「答」掛け心地が良くて眼や脳へは絶對弊害がなからず「からです」

常盤屋 時計店 平町二丁目 電話三三九番

御定食 錢一五前人一御 御香焼吸さ 飯の物肴物み

料理 平町長橋町

紀念石、彫刻石 賣販炭石 賣販材石岩 (強勉大もれ何)

喜多林之助 平町月見町

新年會 特別 御勉強致候

美味しい温かい 冬のふみもの

森永ミルクコ、ア六十多罐入 六十錢
 紛末即席コーヒ中罐入 四十錢
 大罐入 六十錢

ヤトモツマ 番四一電

新年會 平町松雲園池の端 電話三三六番

新年宴 大、小、不拘特に勉強致し ますから相變らず御用命を御願申上ます

平 驛 前 電長二二番

會 宴 館新丸

原齒科醫院 平町土橋通り電話三一一番

親切第一 營業 目課

芝浦「モートル」特約店 日立「トランス」特約店 電話機及各種乾電池 通信用器具 電機並諸機械修繕 致マ

平町商業會 町治銀町平縣島福 番二一平話電

藤沼醫院 電話園五〇七番

福壽 院病村松 部科外

淋病 婦人病 專門 包門病

行流新最冬今 子帽・物洋

谷大 部品洋谷大 店計時谷大 番九十話電目丁三町平

清酒 鶴仙 松吉屋本店 電話一四一番

看護婦派出 平町南町 電話三〇七番

龍功散 本舖 渡邊龍功堂 平町三丁目電話百八番

第貳拾四期 (大正拾四年下期) 貸借對照表

資本金	50,000.00	未拂込株金	37,500.00
法定積立金	7,100.00	地所	2,510.00
準備積立金	9,500.00	建物	4,500.00
減價償却積立金	400.00	機械	1,750.00
社員職工積立金	400.00	配電線路	3,000.00
退職給與積立金	5,000.00	貸付器具	2,900.00
掛買金	2,650.00	家具並什器	4,430.00
支拂手形	4,500.00	倉庫	7,770.00
前期繰越金	6,900.00	假掛金	4,500.00
當期利益金	2,150.87	未收入電燈料	2,700.00
合計	100,000.00	未收入電力料	1,500.00
		未經過保險料	1,500.00
		受取手形	1,200.00
		銀行勘定	3,810.00
		合計	100,000.00

利益金處分案
 一金壹萬壹千壹百九拾五圓 八拾貳錢 當期利益金
 一金六百九拾圓四拾壹錢 前期繰越金
 合計金壹萬壹千八百八拾六圓貳拾參錢

退職給與扶助基金 計金壹萬壹千圓也
 差引金八百八拾六圓貳拾參錢

右ノ通りニ候也
 大正十四年拾壹月參拾日
 四倉電氣株式會社 社長 新妻 盛

歌留多の語源と歴史的な一考察

お正月の楽しい遊びの一つである「歌留多」に就いて此際故事を調べて見ると、興味深い事である。左に掲げた次第である。かるたの起源はかなり古い。誰が何時考案したかといふことは、あらゆる古書に依つても詳でない。最近かるたの文字を一般には「歌留多」と書いてゐるが昔は「刈り田」或は「賀留多」をかけた者である。さてかるたの語源は、ホルトガル語から出たものといふ。またあの一説には英語のカード變じたものだといはれてゐるが何れにしてもラテン語から出發したもので、モット、遊ばば、ギリヤ語のカルテにさするものであらうと思ふ。其他梵語から出てそれが唐の「骨牌」となりそれが

我國へ輸入されたもの

もといつてゐる人もある。寛永頃の古書に長崎港の人民做らつて戯とせりなどあるところから見ると、足利氏の末期にのり込んだ紅毛のホルトガル人がうす暗い船内でゆらゆらと幻影に顔をならべてさかんに弄んでゐた光景がまさかと思はれる。想像されるかそれは多分トランプであつたらうとおもはれる。當時この所謂オランダ遊びに熱中し長崎人は盃を猫いた札を古津

一首の濫觴である

そして最初には四人勝負した一人は十五枚宛を酌々の前にならべ上の句をよんで下の句の札を早く伏せた者が勝ちであつた。それらの歌合せの歌に最初百人一首源氏物語り伊勢物語り

古今集

つたが元禄十一年に於ては百人一首に限りたることと定められた。その百人一首の中には武家百人一首、烈女百人一首、名所和歌百人一首

首などがあつたがいつの頃からかそれは全部すたつて現在の小倉百人一首が唯一の

代表的

のものとて今日まで残つてきたたのである。當時の百散の宮

郡廢後の所置に窮する郡農會

其後始末如何

石城郡農會にては来る十九日通常總會を郡衙内に開き十五年度豫算を協議する筈であるが郡役所の存置も愈々本年度限りとなり全く指導者を失ふ譯で差し當り會費を町村農會から徴収するにも困難となる譯でしかも一部には郡農會の會費負擔が一町村三百圓を越え苛重となつてゐるにも拘らず事業は殆んど見るに足るものがなく寧ろ無用の長物である。郡農會を廢止するがよいと主張する代議員もあり何れ總會の席上では議論沸騰を免れぬらしい

鯨川疏水復活

實現に着手

石城郡鯨川疏水の復活に就て組合委員小林茂次、飯塚榮一郎の兩氏は六日午前十一時水野郡長と會見し其後の経過に就き聴取し起工促進の陳情を爲したが設計の完成と共に組合總會を開いて審議し起工を決定する段取りになる由

平町の徴兵適齡者

約廿名増加

平町に於ける大正十五年度の徴兵適齡本籍者は百卅三爲めによろしいが多少手間がかかるし、玉子は不經濟であります。理容場の婦人の髪を洗ふ所では多くは髪洗ひ石鹸の使つてゐますねばつた髪を洗ふ場合は一個を十二個位に切り束髪を洗ふには二十個位に切り其一ケを三合の水で沸騰させ、風呂の湯の加減位にさめた



髪洗ひ

東髪から日本髪に結び直す場合、束髪のクセを直すにはどうしても洗はねばなりません。ふのりは髪のはりません。

名にて前年度より廿名の増加である

鯨漁期迄

一切の準備を根據地の工事

小名濱に於ける東洋捕鯨會社根據地としての埋立地貸下に就いては即ち埋立地の北部に鯨引下げに要する五間巾の斜路の埋立を爲して埋立地坪敷の使用を減少する事に決したから遅くも四月頃迄には斜路埋立工事を竣工せしめ本年の鯨漁期迄には一切の準備を了するであらう

五六名から衣類を盗む

年頭早々送検

石城郡湯本町入山第四坑雜夫山形勝生れ佐藤松太郎(三)は舊臘十四日同僚五六名から衣類其他四五十點を窃取し去る七日逮捕され八日檢事局に送らる

郡醫師總會

十日平署まで

石城郡醫師總會は十日午後一時より平署樓上に於て開催諸般の報告及協議事項を了り谷口樓に於て懇親の新年宴會を催すと

ものを瓶に入れ、一方毛髪を少しあさい湯にひたしてたきこのシャボン液をよりにかけて指頭で充分もむと汚れがきれいにおちて、湯のにごらぬやうになるまで洗ふと光澤が出てクセもなく乾いた所で結ぶと形が思ふ様にできます

各種の方面から

平町を覗く(その三)

警察眼にどう映じたか

平警察署長の櫻村さんは常に警察署の窓口から鋭利な眼で平町を觀察して居る。其處で櫻村さんの眼に映じた平町の姿が如何なるものであるかを伺つて見

別段平町には特殊な犯罪と目すべきものはないが矢張りお定まりの賭博は仲々根絶やしにならぬとの事、殊に櫻村さんの驚いて居るのは告訴と投書の多い事だ

告訴は貸した金品の取れないのを民事で争つては永びく惶れがあると云ふので一つは警察署を利用する積りからイヤ詐欺だ横領だと警察沙汰にするもの

らしく投書の多いのは水が悪いのではなく人の悪い事を肯かせる

夫れから今流行の不良青年は何れかと云ひば硬派に屬する者が多く婦女を追い廻すと云ふよりも矢張り喧嘩早いと云つた調子、夫れにロハ飲み等を遣つて御厄介を掛ける場合が多く是等の善導には一方ならず骨を折ると云つて居

る

而し夫れとても別段團體や徒黨を組んでの行動ではなく同氣相求めて寄り集るの結果がその様な事になるのである。非前途を誤らしめ度くないと其苦勞だけでも櫻村さんの頭の毛は薄くなる

また特に不良と冠せねばならぬ程の少女は見えないとの事で此點は少々ならず意を強ようして可なりでは是れは割合に女子の私立學校等も多い結果教育が普及する關係からではないかと云ふ

平驛の乗降客減少

炭礦不況で

平驛における舊臘十二月中の乗降客人員は十二萬八千五百五十四人貸金二萬五千二百二十四圓二錢で十三年同期の乗降人員十三萬七千九百人に比し約九千四百餘人を減じ収入もまた八千八百九十餘圓の激減を示したがこれ等はいつれも常盤炭田界の不況によるものである

營業税は若干の減額

本稅務署に於ては昨年十一月十日より本年度營業税の調査を開始したが目下の所では一般の狀態が悉く樂觀資料と目すべきものなく僅かに銀行業に於て或る程度の増額を來すに止まり大體は前年度の稅額七萬四千圓人員千八百人に比し若干減額を豫想する

平町人事

出生

△五丁目一三 酒井計助氏長男俊男
△四丁目六一 木村安五郎氏五女茂子

死亡

△立町八五 佐藤修作(二七)
△銀治町二六 當時長野縣中職田村横山みどり(二七)
△三丁目八 餘目リエ(四六)